

平成22年4月21日
三 マ リ レ 室

ライフジャケットが命を救う

平成22年4月17日(土)、伊東市八幡野の岩場から高波にさらわれ、磯釣り客が海中転落するという事故が**2件立て続けに発生しましたが**、近くの釣り客の通報で駆けつけた

「いとう漁業協同組合八幡野支所」所属船『こぼと丸』と『藤丸』により、水面に浮いている状態で発見され、救助されました。

両人とも、ライフジャケットを着用しており、水面に浮いていたことから、大事に至ることなく、その日の内に無事帰宅することができました。

当日は、風2mと穏やかでしたが、前日の荒天により、うねりが2～4mと高い状況でした。

海辺のレジャーに出かけるときは、地域の気象・海象に関する情報を予め入手しましょう。

インターネット <http://www.kaiho.mlit.go.jp/info/mics/>

携帯電話 <http://www.kaiho.mlit.go.jp/info/mics/m/>

海上保安庁では、マリンレジャーを楽しむ際の3つの基本として

○ライフジャケットの常時着用

○防水パック入り携帯電話などの適切な連絡手段の確保

○海のもしもは「118番」

を推進しています。

